

安心して入学を迎えるために

安心して入学を迎えるために



4月から
小学生になる
お子さんのいる
保護者の皆様へ

子供たちが安心して小学校生活を送ることで、
保育所・幼稚園・認定こども園などでの遊びや生活を通じた育ちと学びが
小学校でさらに伸びるよう、幼保小連携に取り組んでいます。
安心して小学校入学を迎えるために、このリーフレットが役立つと幸いです。



東広島市
東広島市教育委員会



寝る時間と、起きる時間を決めてみよう。
安定した睡眠習慣が子どもの成長や集中力を支える土台になります。

今日、何が楽しかったか話してみよう。聞いてみよう。
安心して話せる時間は、心の安定と自己肯定感の土台になります。

幼児期に本当に大切な学びって何ですか？ 文部科学省

「遊びは学び」ってどういうこと？
「学びの芽」を育む園の工夫って？
幼児教育は、何のため？

あいさつ、お返事はどうか？
あいさつや返事は、人と関わる力を育てる大切な習慣です。

食事やトイレ、着替えはどうか？
自分でやってみる経験は、子どもの意欲や達成感を育てます。

たくさんあそぼう。
夢中で遊ぶことで、子どもの成長に必要な力が育まれます。体を動かし、自然とふれあう遊びを楽しみましょう。

Q & A

Q 体のこと、給食のことなど、心配なことがある時は、どこに相談したらよいですか。

A 入学予定の小学校にご相談ください。まずは、お電話でお問い合わせください。

Q 小学校では読み書きをどのように学びますか。

A 読み書きについて、入学前においた方がよいことはあります。

Q 幼児期に親しんだ活動や経験を取り入れながら、言葉や文字に興味をもつことを大切に、言葉集めをしたり書きやすい姿勢や鉛筆の持ち方を学んだりします。絵本に親しんだり、遊びの中で言葉や文字に触れたりすることを通して、「読みたい」「書きたい」気持ちが出てくるとよいですね。

教育委員会問い合わせ先

就学準備・就学援助、指定学校変更に関すること	学事課 TEL.082-420-0975
特別支援学校、特別支援学級への就学に関すること	指導課 TEL.082-420-0976
いもいもくらぶ(放課後児童クラブ)に関すること	青少年育成課 TEL.082-420-0929

【小学校において育成を目指す資質・能力】

何を理解しているか、
何ができるか
知識・技能

理解していること、できる
ことをどう使うか
思考力・判断力・表現力等

どのように社会・世界と関わり、
よりよい人生を送るか
学びに向かう力・人間性等

目指す子供の姿

「夢と志」をもち、 未来に向かって果敢に挑戦する子供

(東広島市学校教育レベルアッププラン)



レベルアッププラン



人と関わる力
一緒にやると、
できるかな。

やりぬく力
うまくいかない。
もう1回
やってみよう。

考える力
どうしたら
水が流れるかな。

うごく力
深く掘るには、
力がいるな。

感じる・気付く力
水をかけると
砂が固まったよ。

乳幼児期に育みたい5つの力

「遊び 学び 育つひろしまっ子」推進プラン(第2期)
(令和4年3月 広島県・広島県教育委員会)

目指す乳幼児の姿

豊かに育つところからだ

(ひがしひろしま乳幼児教育・保育アクションプラン)



感じたり、気付いたり、
わかったりできるように
なったりすること
知識・技能の基礎

考えたり、試したり、
工夫したり、表現したり
すること
思考力・判断力・表現力等の基礎

気持ちや、やる気の高まり、
よりよい生活をしていこう
とすること
学びに向かう力・人間性等

【幼児教育において育みたい資質・能力】

入学当初の学校生活 (入学後～5月頃)

登校



近所に住む子供たちが集まって一緒に登校します。地域の方も沿道で見守ってくれます。

登校後～授業前

学校に着いたら、自分で靴を履き替えて荷物の片付けをします。困った時には、先生や高学年児童が助けしてくれます。
授業が始まるまでは、教室や校庭等で好きな遊びを選んで過ごします。安心してゆったりと過ごせるように1時間目の開始時刻を調整したり、園・所で使っていた遊び道具を置いていたりなどの工夫をしています。



授業

園生活とのつながりを意識した学習の進め方を取り入れています。例えば、いろいろな活動を組み合わせた時間を区切ったりして、児童一人一人に合った学びをします。体を動かしたりものをつくるなど、多様な学びがあります。



給食

徐々に自分たちで配膳できるように、最初は高学年児童が手伝ったり見守ったりしてくれまます。一人一人食べられる量は異なるので、量を調整して食べ始めよう配慮しています。



掃除

高学年児童が1年生教室の掃除を手伝ってくれたり、異学年が集まって一緒に掃除をしります。1年生も園生活での経験を生かし、できる仕事には取り組みます。

下校

入学後すぐは、給食を食べずに1年生だけで昼前に下校します。同じ方向に下校する子供たちでグループをつくり、途中で教職員が引率し、下校の様子を見守ります。

園児と小学生の交流



お姉ちゃん
やさしい

ここに
書いてね

もう少しで
おれそう

この魚
おれそうだよ



小学生は、事前・事後の学びを通して園児との交流を楽しみにし、自分の成長を体験することが出来ます。
園児は、小学生とのかわりを通して「小学校って楽しそう!」という期待がぐくまれます。



年長児が1年生に教えてもらいながら、学習する体験をしています。

幼保小連携の取り組み～みんなでかわり みんなでつなぐ～

合同研修



幼稚園・保育園・こども園と小学校の先生が連携し、子どもたちの育ちを共有しています。
幼児期から小学校への学びが自然につながるよう、「架け橋期」の教育をより充実させる取り組みを進めています。

公開保育・授業研究

保育者は、小学校の先生と情報を共有し、子どもの姿を通して語り合うことで、理解を深めています。こうした学び合いにより、保育者の専門性が高められ、保育の質の向上につながっています。



個別の連携

子ども一人ひとりの育ちを大切に見守り、確かな支援につなぐため、就学前の育ちと学びの記録と対面での連携を丁寧に行っています。

小学校の 各教科等の学び

5歳児～1年生
架け橋期
円滑な接続を
目指す

幼稚園・保育所等の 遊びを通じた学び